

協議体取組状況

日 時	令和3年 6/19、7/24、9/13、10/2、10/16
協議体名	西武拝島ハイツ
場 所	自治会集会室
参加者	理事長武藤氏、副理事長松本氏、副理事長鈴木氏、会計石井氏、理事栗原氏、理事斉藤氏 北部包括・菅原、水野 市・森田、北村 社協・笹山、植原
内 容	【現状と課題】 ○今後、高齢化が進む中、何かできないかと模索しているが、ニーズが何かわからない→アンケート調査？何を聞きたいか。 ○高齢者に対する資源を知りたい。→高齢者のしおりで説明。（見にくい、高齢者は読まないとの指摘） ○アンケートについて。田中町住宅でのアンケートを参照。内容的には良いのかもしれないが、実際に必要な方ほどアンケートに答えられないのではないかと。一軒一軒聞き取りを行う方法もあるが、どこにどれだけの高齢者がいるかわからない。まずは民生委員、老人クラブ、管理組合で連携して話し合うことが必要。 ○今起こっている事 ① 男性用紙おむつの投げ捨てがあった。ポスターによる注意喚起をした。 ② 徘徊があった。区域外の違うお宅のチャイムを鳴らしたりすることがあった。また、拝島駅南口でズボンをおろすなどの行為があり、民生委員、包括、警察も関わり、デイサービスにつながったが、こういった事案が相次いだので、対応策知りたい。フローチャートのようなものがあるといい。 ③ 6 軒中 2 軒が寝たきりの方がいた。 ○三役会、理事会があるが、管理組合、老人会、自治会が、バラバラの動きをしている。体制作りが必要になってくる。 ○高齢化が進み、今後もこのようなことが増えてくるため、体制作りが必要。管理組合、老人会、自治会の連携ができていない。個人情報の問題があり、要介護の人を知るべきがない。 ○見守りの体制作りについて検討していく。市内で活動している「見守り隊」について知りたい。→郷地町住宅の自治会長より「見守り隊」の活動報告。。拝島ハイツでは、個人情報の開示への同意を得る事がネックとなるのではないかと。 ○認知症市民ひろば開催（11/7（日）） 23 名参加。認知症になりにくい食事について。毎年開催したいとのこと。
今後の方 針	管理組合、老人会、自治会の体制作り
所 見	前向きに話し合いが進んでいる。ネットワーク作りが必要と思われる。
その他	